



IT 産業とその株価への考察

令和7年5月8日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

IT 産業が虚像であるという偶像是、これらが新しい未来において基幹インフラとして自己を求められることにおいて、その理解を求められる。

これらは、IT 産業に対するはるかに大きな要求が存在するのである。それら観点からアメリカの IT 産業への理解を正しく求めることができる。

これらは国家における産業政策における正しい理解の要求が存在するのである。これらが拡大し次世代産業という新しい現実に対する社会の要求を得ることは正しい理解なのである。

これらはグローバル経済の枠組みと産業構造の完全な転換が今日存在するのである。これら現実に対してその理解はそれら新しい現実への参加を与える唯一の手段であることは正しいのである。

これらに対する資本の流入は、明らかに新しい世界を意図し模索しているものである。

これらは資本は必ず過去から未来へ進むものであることを理解しなくてはならない。

これらが今日の社会転換であり、新しい社会構造への変化なのである。

これら現実に対して企業はその変化に対する正しい判断を要求されるものである。

また国家における経済政策において等しい。

これらは世界は新しい未来という約束を有し、過去を離れることを意味するものである。

これらをけん引するのは、新しい指導者でありリーダーなのである。

これら変化という現実を有する今日の世界において、過去を離れ未来へ進むことは唯一の選択なのである。